

科目ナンバリング		U-LAS21 20001 SO48									
授業科目名 <英訳>		ドイツ語II A D2108 Intermediate German A				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 准教授 小林 哲也 非常勤講師 五反田 純			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)				
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	水3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
この授業では、ドイツ語圏の文化や歴史についてのテキストを読みながら、初級文法では詳しく学ぶことのない、しかし実際にドイツ語を理解・運用する上で重要な多くの文法事項について学んでいきます。 ドイツ語については、聞くこと、読むこと、書くこと、話すこと、それぞれの技能に関して理解力、運用能力を養っていきます。特に、文法と語法の学習に力を入れていきます。文化と歴史に関しては、オーストリアとその首都であるについて、教科書『ウィーン万華鏡 Allerlei Wien』を用いて詳しく学びます。											
[到達目標]											
・初級～中級レベルの基本表現を着実に理解し、実際にドイツ語を運用するのに重要な文法、語法を習得します。 ・基本語彙を身につけていきます。 ・ドイツ語の正しい発音を学んでいきます。 ・ドイツ語圏の文化、歴史(特にオーストリアとウィーン)についての理解を深めていきます。											
[授業計画と内容]											
教科書『ウィーン万華鏡 Allerlei Wien』に沿って進めていきます。 受講者は、教科書の語彙問題・基本問題・大意把握・発展問題に取り組みながら、文法説明によって理解を深めていきます。 前期の授業では、教科書の第一課から第六課を扱い、ゲーテや、リルケの散文、グリム兄弟のメルヘンやモーツァルトの手紙など様々なテキストを読んでいきます。扱われる作家や作品の理解を深めるための解説も随時行なっていきます。 授業はフィードバック日を含み15回行います。											
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
[成績評価の方法・観点]											
平常点(予習課題・授業内課題・小テスト)40%、定期試験60% 平常点の評価基準については初回授業時に説明する。											
ドイツ語II A D2108(2)へ続く ↓ ↓ ↓											

ドイツ語ⅡA D2108(2)

[教科書]

Susanne Schermann /相原 剣 『ウィーン万華鏡 Allerlei Wien』(三修社、2021年) ISBN:978-4-384-13101-7

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修(予習・復習)等]

予習・復習が必要です。授業は指示した部分に関して予習をしている前提で進めていきます。

[その他(オフィスアワー等)]

質問や相談がある場合は、メールで連絡の上、吉田南総合館419に火曜、水曜の昼休みに来てください。

[主要授業科目(学部・学科名)]